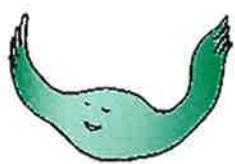


増刊HSK



さんさん

No.47

特定非営利活動法人 工房あおの丘広報誌

2019年6月発刊

HSK毎月十二回（一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日）発行



目 次

- | | |
|---------------------|---------|
| ・表紙 | ・ 1 ページ |
| ・入社の会、新スタッフ紹介 | ・ 2 ページ |
| ・バスツアー報告 | ・ 3 ページ |
| ・生活介護活動報告 | ・ 4 ページ |
| ・のびのbe-サポートあおの丘活動報告 | ・ 5 ページ |
| ・感謝の丘、編集後記 | ・ 6 ページ |



代表 西島 亜希

一九九四年八月四日 第三種郵便物承認

工房あおの丘の新しい年度がはじまり、その5月1日、平成の時代の幕が閉じられ、いよいよ令和元年のはじまりとなりました。新天皇のご即位、まことにおめでとうございます。

大きな時代のながれに立ち会うことになった私たち日本国民は、どんな気持ちで新しい時代を迎えるのでしょうか？さんさんが、新しい令和の時代の初回の発行になる、ということで、「令和」の意味をあらためて確認してみようと思います。

「令和」の由来は、万葉集の梅花の歌から引用されたもの。それは梅の開花とともに春の訪れを喜んだ歌、といわれています。そこからとった「令和」という言葉には、明日への希望と共に、日本人1人ひとりが大きな花を咲かせる、という願いが込められている、とのこと。

この「令和」に込めた願いを再確認しながら、自分自身の人生と、毎日を大切にしたいと感じる私、ありました。

入社の会

新年度になり、工房あおの丘では、2019年4月1日に入社の会を行いました。平成31年度入社の4人の新しいメンバーに、それぞれ目標を語ってもらいました。また、先輩からは、仕事へのアドバイスをいただき「一緒に頑張りましょう！」と歓迎の言葉を贈ってもらいました。

新しい年号「令和」を迎え、新たな時代を新たなメンバーと共にスタートする事が出来ました！



新スタッフ紹介



富山の石川です！
皆さんと楽しみながら
仕事していく
たいと思っていま
す。よろしくお願
い致します。

児童担当:石川宏樹



工房あおの丘の皆さんと一
緒に日々作業や活動を頑
張っていきたいと思いま
す。よろしくお願ひします。

就労担当:塚田智代美

生活介護担当:井林伴美



皆さんと毎日楽しく過ごし、
活動なども一緒に頑張ってい
きたいと思います。親しまれ
るようなスタッフを目指し
たいです。

まあるい笑顔が、元気の
源！！今日一日を精いっぱい
頑張ります。

生活介護担当:平坂久美子



バスツアー

快晴だあ～！



大型バスって
いいね◎



はい、ピース(^v^)

3月9日土曜日、晴天の下、大型バスに乗って日帰り旅行に行ってきました。利用者の皆さんからのアンケートにより、希望の多かったバス旅行を企画しました。小矢部アウトレットモールは、広くて、お客様もたくさんいて驚いたけど、美味しい昼ご飯を食べて買い物を楽しみました。箔巧館で、金箔技術を拝見し、実際に塗箸に金箔貼りの体験もしてきました。金箔ソフトも食べてきましたよ。

見学と体験 お世話になりました☆



きれいに出来たよ(*^-^*)◎



生活介護活動報告

平成30年度の締めくくり「お疲れさん会♡」を実施しました。まずは、皆の大好きなカレーライス作りからスタート！

じゃがいも、にんじん、固くて切れない。玉ねぎ、目が痛くて切れない。肉は、手でちぎったから、た～っぷり入れちゃいました。カレールーは全員が順番で入れましたが、熱いのが苦手で放り投げるように入れた方もいれば、そーっとそーっと入れようとして、手まで浸かりそうな方も…

いつもの事ながら、悪戦苦闘し、完成しました。頑張った分、おいしさも盛り盛りで、笑顔いっぱいいただきました。

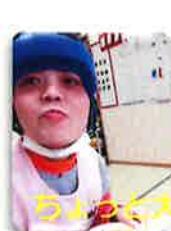
調理の時間は、楽しい時間でもあり、学ぶ時間でもあります。日常目にする身近な料理や食べ物をテーマに取りあげ、学んでいこうと思います。利用者ご自身の強みや大好きを活かしていけるよう、今後も取り組んでいきましょう。

お腹がいっぱいになったところで、平成30年度の写真を見て、楽しかった顔、泣い顔、怒った顔、いろんな面々を振り返り、皆揃って「お疲れさん！」

令和の時代も、よろしくお願いします



令和の時代も
よろしくお願いします！



のびのbe-サポートあおの丘



今回の春休みは、上越市にある『上越市立水族博物館』と、魚津市にある『ふれあい牧場フロンティア』へ行ってきました。

水族館では、ガラス越しにじっと眺める児童から、近づいてくる魚に驚き、少し腰が引けてしまう児童もいました。見たいところを自由に見学していましたが、最後は全員でイルカショーを見ます。イルカがジャンプをする様子や、ヒレを横に振り、手を振るようなしぐさを見せると、「おー！」と声を出しながら拍手をする児童や、手を振り返す児童がいました。帰り道、「楽しかった！また行きたい！」と、何が楽しかったのかを話していましたが、疲れてウトウトと首が下がっている児童がたくさんいた車内でした。

魚津のミラージュランド内にあるフロンティアでは、ポニーの乗馬体験を行いました。初めて挑戦する児童が多く、最初は怖がっている様子でしたが、ポニーにまたがると、不安そうな表情から笑顔に変化！！牧場内を一周する間に、カメラに向かってピースサインを見せる児童もいました。

初めての場所や経験でも、児童のみんなが楽しみながら取り組める活動を、これからもどんどん取り入れていきます。



感謝の丘

特定非営利活動法人 工房あおの丘の活動をご理解いただき、支えてくださる多くの団体、個人の皆様に感謝を込めて、ここにご紹介させていただきます。

地域の皆さんのご協力に感謝です



地域の方から、絵本やアニメ音楽のCDをいただきました♪

子どもたちに見せたところ、よろこんで読み始めたり、リクエストに応えCDをかけたところ、アニメも見ていました。歌うことはもちろん、振り付けもばっちり☆で、体全体で踊っていました！

ありがとうございました。

2019年3月7日（木）これまでもみんなで講師を招いての菓子作り教室や、テーマに沿って学びを深めるなどをおこなってきた行事の「座談会」を開催しました。

今回のテーマは「手話で、会話をしてみよう！」ということで、講師に手話通訳者の竹 伊美子さんをお招きしました。竹さんのわかりやすい手話の説明に始まり、簡単な挨拶や自分の名前を手話で表せるよう、実際にみんなで手話をいました。みんな「これであって？」など顔を見合わせながら、真剣に、かつ楽しそうに取り組んでいました！

最後に手話コーラスした「トトロのさんぽ」の歌♪がとても印象に残ったようで、みんなの感想には、そのことがたくさん書かれていました。

竹さん、本当にありがとうございました。



ボランティアの皆さん

作業や放課後等テイを手伝ってくださった方
(2019年2月1日~2019年4月30日)

- ・山崎 健志さん
- ・池原 陽子さん
- ・八木 瑞恵さん

賛助・ご寄付

日頃より、特定非営利活動法人 工房あおの丘の活動にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

今後もより多くの方々にご賛同いただき、地域に根差した活動を行なっていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○賛助会費（年1回） 1口 3,000円

○寄付金 1口 2,000円

振込先：北陸銀行 入善支店（普）

口座番号：5044730

名義：特定非営利活動法人工房あおの丘

多くの皆様より、寄付・賛助会費をいただきました。

(2019年2月1日~2019年4月30日)

カワハタ シュンイチ 様	宗教法人 徳恩寺 様
ナベシマ トモコ 様	(株)スパック 様
イシダ トシアキ 様	(株)Glory. 2015 様
タカラワ ゲンサク 様	社会福祉法人海望福社会
シマサキ アキハリ 様	ひき様
アオヤマ ヨシエ 様	
ヒロタ トシコ 様	
イダ ユウコ 様	

編集後記

これから本格的に梅雨シーズンです。梅雨のジメジメとした季節は苦手な方も多いのではないでしょうか？

今年度は新しい年号、令和元年という事もあり、広報誌さんさんの担当スタッフも新しいメンバーとなりました。悩んだり検討したりしながら、ジメジメを吹き飛ばして、皆さんがほっこり笑顔になる広報誌を届けていきたいと思います。

今後もよろしくお願ひいたします♪

編集人：特定非営利活動法人 工房あおの丘
連絡先：〒939-0647

富山県下新川郡入善町道古34-3
TEL：0765-72-2248
FAX：0765-72-2278
メール info@aonooka.jp

定価：50円/1部 年間購読料：300円
(年4回発行・送料込)

発行人：北陸障害者定期刊行物協会
〒939-8075 富山県富山市今泉312
TEL：076-491-3385
FAX：050-3730-9967

HSK毎月十二回（一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日）

一九九四年八月四日

第三種郵便物承認